

五風舎とは

五風舎は、奈良東大寺の旧境内に位置し、大仏殿の近く戒壇院の下にある古い小さな民家をそのまま展示スペースにしているギャラリーです。

建物は築150年以上経っており、周りを取り巻く緑と畳敷き（6畳3部屋）の展示会場が一体となって寛いだ雰囲気醸し出しています。庭の向こうに、万葉集の時代から流れる吉城川のせせらぎが垣間見え、お客様は一様に寛いでゆっくり作品を鑑賞されます。

すぐそばに名称庭園依水園・東大寺戒壇院、もう少しくと北に正倉院・二月堂・三月堂・南には奈良国立博物館・興福寺・春日大社などが広がっています。

五風舎はこの恵まれた立地のもと、今の時代にモノづくりに勤しむ人たちの作品の発表の場でもありまた展示販売もしています。心をこめて制作された作品に触れていただき、それらが実際に暮らしの中に取り入れられて息づいてくれるよう日々願っています。

展示会場を取り巻く庭は、尼崎博正氏の手によって整えられたものです。自然の風情をそのまま生かし、作意を感じさせない庭は人の心を癒すと好評です。



概要

- 名称：五風舎
- 業容：美術・工芸の企画展示および貸画廊
- 開設：1994年(平成6年)開設
- 定休：原則火曜日休み